2026 年度

研究分野	授業科目名	科目責任者
生理系分野	神経構造機能学特論Ⅰ・Ⅲ	中村 丈洋

開講年次	共通／専攻／選択	単位数	
1,2,3,4	特論Ⅰ：必須専攻, 特論Ⅲ：選択	特論Ⅰ：4（2/年）, 特論Ⅲ：1/年	

目的

研究論文の読み方を修得すると共に，神経科学の領域で現在行われている最先端の研究について学ぶ。

授業到達目標

（1）研究論文の構成について説明できる。
（2）神経科学の実験手法やデータの解析法について説明できる。
（3）論文紹介の中で自身の研究との関連や検討すべき点について説明できる。
（4）プレゼンテーションの技法を修得する。

授業計画

回数	月日	曜日	時間	担当者	区分 1	区分 2	授業内容
1	毎週	水	9:00-10:30	中村 丈洋	講義	[抄読会]	各担当者が神経科学に関する最新のあるいは，エポックメーキングな論文を毎回紹介する。実験の進め方や結果の考察などについて参加者全員で討議する。 [場所:本館棟 7 階カンファレンス室 12]

評価方法

【特論Ⅰ】
（1） 1年間※で 30 時間出席し，科目責任者から履修手帳に出席印をもらい，提出する。
（2） 1年間※で，論文紹介または症例発表を 2 回行い，その要約 2 編を提出する。
【特論Ⅲ】
（1） 1年間※で 15 時間出席し，科目責任者から履修手帳に出席印をもらい，提出する。
（2） 1年間※で，論文紹介または症例発表を 2 回行い，その要約 2 編を提出する。
ただし，特論Ⅰ・Ⅱで紹介したものとは異なる論文（症例）であること。
特論ⅠとⅢの同年度での重複受講は不可とする。
※1～3年生は 2 月末まで，4年生は 11 月末までの講義を当該年度の単位認定の対象とする。

課題（レポート等）に対するフィードバック

（1）紹介論文の要約について，訂正箇所などあれば添削して返却する。
（2）毎回、講義後にルーブリックを用いた形成的評価を行う。

教科書

ISBN-978-1-284-28687-8, Neuroscience : Exploring the Brain (5th Edition), M.F.Bear, B.W.Connors & M.A.Paradiso, JONES & BARTLETT LEARNING, 2026

参考書

ISBN-978-1-259-64223-4, PRINCIPLES OF NEURAL SCIENCE (6th Edition), E.R.Kandel, J.D.Koester, S.H.Mack, et al.(eds.), MCGRAW HILL EDUCATION, 2021

準備学習（予習・復習等）

（1）講義ごとに紹介する文献及び論文を，次回講義までに読んでおく。
（2）事前に教科書や参考書で約 1 時間程度，該当箇所を予習しておく。
（3）紹介された論文の要約を作成する。
（4）その日のうちに見直して復習していただきたい（約 0.5 時間）。

修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

課題を探求し，仮説立脚，検証に至るまでの科学的方法論・思考法を知悉する。

注意事項・メッセージ

代表的な基礎的および臨床的英語論文を読む習慣をつけていただきたい。